

目次



- [操作方法](#)

文書申請時の「保護設定」の初期値を設定します。

保護設定

- 閲覧途中の宛先、閲覧順の変更を許可する
- 閲覧途中でのテキスト追加を許可する
- 閲覧時の捺印を必須とする
- 閲覧時のメールに企業名を表示する
- 申請時にアクセスコードで文書を保護する（社内用）
- 申請時にアクセスコードで文書を保護する（社外用）

再通知設定

操作方法

管理者画面

1. 管理者画面左側のメニューの [全体設定] > [環境設定] をクリックします。
2. [保護設定] タブをクリックします。

3. 申請者が申請時に保護設定を変更できるようにする場合は、「以下で指定した設定内容を、申請者が申請時に変更することを許可する」にチェックを入れます。

設定項目	許可する	許可しない
・ 閲覧途中の宛先、閲覧順の変更	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
・ 閲覧途中でのテキスト追加	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
・ 閲覧時の捺印	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
・ 閲覧時のメールに企業名を表示する	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
・ 申請時にアクセスコードで文書を保護（社内用）	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
・ 申請時にアクセスコードで文書を保護（社外用）	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

4. 保護設定の初期値を設定し、「更新」をクリックします。

設定項目

■ 閲覧途中の宛先・閲覧順の変更

閲覧先のユーザーが、宛先や閲覧順を変更することを許可します。

■ 閲覧途中でのテキスト追加

閲覧先のユーザーが、文書にテキストを追加することを許可します。

※「制限設定」でテキスト追加を許可していない場合、この項目は表示されません。

■ 閲覧時の捺印

「必須にする」にした場合、各承認者は1回以上捺印しないと承認できなくなります。

■ 閲覧時のメールに企業名を表示する

閲覧メール本文に記載される送信者名の前に、企業名を表示します。

■ 申請時にアクセスコードで文書を保護（社内用）

社内ユーザーへ閲覧する際に、アクセスコードで文書を保護します。

※アクセスコードは申請者が変更できます。

■ 申請時にアクセスコードで文書を保護（社外用）

社外ユーザーへ閲覧する際に、アクセスコードで文書を保護します。

※アクセスコードは申請者が変更できます。

■ 電子署名を付与する

申請時に「契約文書」がONの場合、回覧文書に電子署名を付与するかどうかを回覧単位で設定できます。

※本項目は、有料オプション「電子署名」または「セキュリティ強化」をご契約の場合のみ表示されます。

なお、上記オプションをご契約の場合でも、制限設定の「電子署名付与タイミング」が「署名を付与しない」に設定されている場合、本項目は表示されません。